

「現代の名工」を受賞

厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する「現代の名工」に当社従業員の上野さんが選ばれ、11月6日に表彰式が行われました。以下にお知らせします。

記

1. 「現代の名工」

卓越した技能者を表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、もって技能者の地位及び技能水準の向上を図るとともに、青少年がその適性に応じ、誇りと希望を持って技能労働者となり、その職業に精進する気運を高めることを目的とされています。

2. 当社受賞者

機器部 機器工場 上野 康秀さん

3. 受賞理由

上野さんは入社以来 30 年以上をかけて培った卓越した組立技術や豊富な材料特性知識を駆使して多種多様な各種産業用機器製作方法の確立・改善を行い製品開発や高品質化に貢献してきました。特に当社の主力製品である電解銅箔製造用電着ドラム製造で最も重要な工程の一つである「焼き嵌め」技術の確立において自動焼き嵌め装置と治具の開発を行い高品質な電着ドラムの製造に大きく寄与した功績が認められました。

4. 喜びのコメント

身に余る光栄と深く感謝しています。これまで指導頂いた上司・先輩方のお陰だと思えます。製作方法立案や治具の考案時には、沢山の課題がありました。試行錯誤を繰り返して一つ一つの課題を克服してきたことを評価して頂いたのではないかと思います。

今後は自分自身の技能向上に努め、後輩にとっての「ファロス（灯台）」となり、当社から第二・第三の現代の名工を育てていきたいと考えています。

